

広 報



ふじがわ

7月号

昭和54年7月20日発行

No. 216

町のメモ

昭和54年7月1日現在

人口	16,885人
増減	10人
男	8,395人
女	8,490人
世帯数	4,212世帯
面積	31.09km ²

富士川町 総務課



町の今年の目標

「きれいな町にしましょう」

太陽熱もエネルギーに

～中電・富士川営業所の太陽熱集熱板～



常葉町長の一般行政報告

- ◆総務費に 百七十三万円
- ◆元旭町簡易水道タンク取壊工事 外に 百万円
- ◆民生費に 四百八十一万円
- ◆第二小学校横遊び場等フェンス張工事 四十二万円
- ◆老人憩の家横ゲートポール場建 百三十万円
- ◆農林水産業費に 千二百四十八万円
- ◆大北・上谷かん排工事 千九十万円
- ◆公共吉津金丸線林道開設工事に伴う伐採補償補助金に 百三十万円
- ◆設工事に 三百五十万円
- ◆緑のマスタープラン委託料に 二百十六万円
- ◆教育費に 五百十四万円
- ◆第一小学校普通教室電灯増設工事・音楽室屋上補修工事・運動場南側ネット張工事に 百六十四万円
- ◆第一中学校ビデオコーダー購入費に 五十万円
- ◆第二中学校夜間照明増設工事に 九十八万円
- ◆中央公民館用地広場防球ネット材料費に 十三万円

特別職の給料・議会議員の報酬の改正

町長	450,000円 (現行390,000円)	議長	150,000円 (現行110,000円)
助役	370,000円 (現行323,000円)	副議長	120,000円 (現行 75,000円)
収入役	355,000円 (現行311,000円)	議員	100,000円 (現行 80,000円)

が努力をいたしておりますが、すでに一年以上を経過してしまい、町としましても苦慮しています。早期解決を図るべき、第三者に対する賃借権について、契約する

一般会計の補正内容

- ◆土木費に 千五百七十三万円
- ◆土沢底張工事に 百三十五万円
- ◆新町都市下水道付帯工事擁壁・幸町都市下水道工事に 五百万円
- ◆緑のマスタープラン委託料に 二百十六万円
- ◆教育費に 五百十四万円
- ◆第一小学校普通教室電灯増設工事・音楽室屋上補修工事・運動場南側ネット張工事に 百六十四万円
- ◆第一中学校ビデオコーダー購入費に 五十万円
- ◆第二中学校夜間照明増設工事に 九十八万円
- ◆中央公民館用地広場防球ネット材料費に 十三万円

町議会を傍聴して

六月定例会を町婦人会(深沢千代子会長)の会員四十一人が傍聴され、このたび傍聴の感想が寄せられましたので紹介します。

(婦人会社会部)

議会の傍聴は初めてです。いろいろ議案は出されましたが、私は、今一番問題になっている地震対策、特に工業用水の問題に関心がありました。今、地震が起ればどうなるか、考えただけで寒気をもよおします。一刻も早く工業用水の開閉機問題を解決するように、努力していただきたいと思いました。

山砂利問題は、今までは人ごとだと思っておりましたが自分の身近な問題として、これからは、真剣に考えるべきだと思います。

国会でもヤジが飛んだり暴言をはいたりするのだから、今日の町長と議員のやりとりは驚くにはあたりません。政治は地元の人の身になって考えてくれる人、尽してくれる人、そして、働く力のある人を選ばねばなりません。卑屈にならず堂々と物の言える人を選ぶ



町議会を傍聴する町婦人会

道路・都市下水路整備を主体に 4,152万円を補正

昭和54年度一般会計予算総額 17億7,352万円に

一般行政報告

町議会の6月定例会は、6月22日(金)午前9時から議場で開催され、常葉町長の一般行政報告を皮切りに、昭和54年度一般会計補正予算、富士川町特別職の給料・議会議員の報酬等に関する条例の一部改正、奨学金貸与条例の一部改正など、十一議案が審議され、全て原案どおり可決されました。

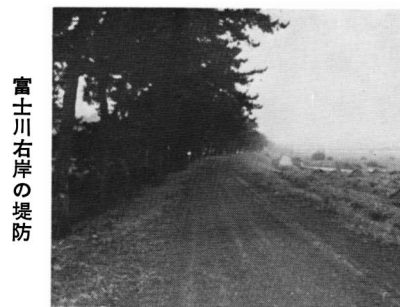
昭和54年度一般会計補正予算は、当初予算の補完と補助金等の予定されている投資的事業を中心に四千五百五十二万円を補正、予算総額は十七億七千三百五十二万円となります。

奨学金貸与条例の一部改正は、昭和45年に改正されて以来貸与の金額が引き上げられていないので、実状に合わなくなつたため、今回、高等学校を七万五千円(現行五万円)大学・それに進ずる学校を十五万円(現行十万円)に引き上げ、本年4月1日から適用することになりました。

なお、一般行政報告、一般会計補正予算の内容は、次のとおりです。



環境のよい大楽窪

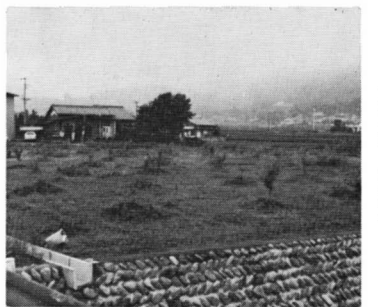


富士川右岸の堤防

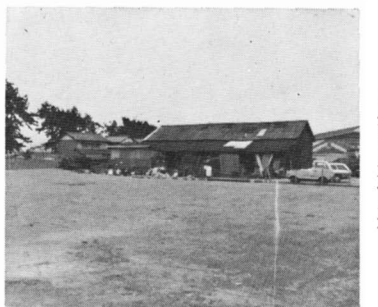
◆高校誘致候補地が「大楽窪」一カ所に
6月2日に開かれた庵原郡高校設置促進協議会で、高校誘致候補地を、当町の「大楽窪」一カ所にすることに決定しました。

さらに、先般本県の高校教育のあり方について審議する「県高等

田ぼから栗畑へ



中央公民館用地



学校整備改善協議会」が開催され、高校新増設の後期整備計画については、昭和57年度以降としたものの、昭和56年度に一、二校建設を進める方針が固まっているとの報道もあり、早期に「大楽窪」に決定されるべく期待と努力をさせていただきます。

◆富士川橋交差点の渋滞解消のために
国道一号线富士川橋交差点の交通量・渋滞をもふまえ、富士川右岸の堤防供用道路の県道新設要望については、当町の基盤整備の上でも重要であると認識いたしております。

そこで、5月2日行った富士川橋交差点の交通量・渋滞状況調査資料をもとに、5月下旬蒲原町、富士郡芝川町、山梨県南巨摩郡富士・南部・身延各町の賛同を得て6月初めに県へ陳情を行いました。

◆中央公民館用地の状況は
用地内使用者が依然として立ち退かず、中央公民館建設までの土地利用に一部支障をきたしているのが現状です。問題解決に関係者

今後、富士川橋の老朽化および地震対策をも含め、国の関係者に陳情していく予定です。

◆転作の状況は目標の約八十九％の達成率
水田利用再編成対策における当町の転作状況は、53年度未達成分も含め、54年度は四十一・三畝が転作面積です。しかし、現在三十六・八畝、約八十九％の達成率です。(6月15日現在)

若干の未達成地区がありますので、再度、説明会を開き、町民のみなさんにご理解とご協力を得る努力をいたしております。行政の公正を期すためにも未達成地区のご協力を願います。

特集

省エネルギーは
私達の家庭から

私たちが日頃使っている水や空気と同様に、何げなく消費している石油は、九十九・七割が海外から輸入されています。しかし、この石油も、昭和48年10月の中東戦争を契機とする「石油危機」で無限にはないことを、私たちは知りました。

また、電気についても、大部分が火力発電に頼り、その燃料の八十割以上が石油というところから、電気を使用することは、結局、石油を消費していることになるのです。

省エネルギーを考える
家族会議を

「私たちの日常生活の中で、限られた資源・エネルギーを長く有効に使うために、私たち主婦はどうしたらよいか」と言うことで7月7日婦人会館で、婦人会員が座談会を開きました。

やはり、どの家庭でも「省エネルギー」には関心を持っているようで、話し合いにも熱が入り、中でも「テレビ」の問題が中心になりました。

まず、みなさんが現在実行していることは――

○テレビを見る時間を短縮して、読書の時間を増やした。

○本で先に読んだテレビ番組は見ない。

○新聞のテレビ番組欄を朝チェックし、見たいと思う番組だけ見ると。

○テレビは、スイッチを切っただけではだめなので、コンセントを抜く。

などが上げられたが、その反面テレビを見る時間の短縮により、子どもが小さな家庭では「子どもは、テレビを見ていなければ、学校でテレビ番組の話が出て、よいのか――」



私たち主婦が家庭での省エネルギーの主役に

仲間にはいれない」とか「子どもがいると自分では気を付けていても、どうしてもテレビがつけばなしになる」など、各家庭の家族構成による問題も出されました。

また、クーラーについては「富士川町あたりでは、クーラーは必要ないではないか」との意見があったが、やはり、これも一般家庭と商店では違いが出、商店の場合「建物の関係で窓なども少なくクーラーは必要」とか「地域的に上通りは必要ないが、下通りは必要」など――

では、私たちは今後どうしたらよいのか――

省エネルギーのポイント
クーラー・冷蔵庫

①衣類などは購入するのを控えてリフォームをしましょう。

②野菜などは、促成栽培のものはやめ、季節のものをおいしくたべましょう。

③電熱器の使用は必要最小限にして進めていきます。

電気は、私たちの暮らしに片時も欠かせない、身近で便利なエネルギーです。

また今年も、一年を通して、多く電気を使う夏になりました。この機会に、みなさんの家庭でも、上手な電気の使い方を考えてみましょう。

クーラーと冷蔵庫の上手な取り扱い方を紹介します。

クーラー

取り付け場所は、直射日光のあたらない、北側の風通しのよいと

ころが最適です。やむを得ず、日の当たるところに取り付ける場合は、日除け屋根をつくったり、木や朝顔などを植えて直射日光を避けましょう。

また、窓から入る直射日光は室内温度を高め、クーラーに大きな負担をかけ、それだけ電気も多く使います。窓にカーテンやブラインドなどをし、室内への日差しを断ちましょう。

つぎに、冷えすぎは健康によくないばかりか、電気のコストも高くなります。条件によっても違いますが、およそ冷房温度を一度下げると、電気使用量は約十倍増えます。

冷房中の室内温度については石油消費量の五割削減を達成するため摂氏二十八度程度としましょう。最後に手入れについて話しましょう。エア・フィルターにホコリやゴミがつくと、空気の流通が悪くなり、それだけ余計に電気を使う結果となります。一般住宅の場合、一日に八時間クーラーをつけるとして、フィルターの掃除をせずに一ヵ月使用と、風の量は約十倍減り、冷房効果はそれだけ落ちます。二週間に一度は掃除をしましょう。

冷蔵庫の背面には、放熱板という熱を捨てる装置がついています。この放熱板の風通しが悪いと冷却効率が落ち、その分だけ電力が浪費されます。冷蔵庫の背面は少なくとも壁から約十センチ離して置いてください。できれば、背面だけでなく左右も同じように間隔をとり、風通しをよくしてください。

ドアの開閉は、回数を少なく、手早くしましょう。一回ドアを開けると、三分の二は外の空気と入れかわります。部屋の温度が摂氏三十度のとき、約十秒間ドアを開いたままにしておくと、庫内の温度は摂氏五・六度上がります。そのたびにモーターが回り、電気を使うこととなります。

庫内は、つめすぎないようにしましょう。庫内は、冷気の流れて冷えます。食品をスキ間なく詰め込むと、冷気の対流が悪くなり、それだけ冷却効率が落ち、電気の使用量が増えます。また、熱いものは十分さましてから入れないと庫内の温度が上がります。これを冷やすために余計な電気を使わなければならないかもしれません。

ドアのパッキンはどうですか。ドアのパッキンがいたんでいて、ピッタリ閉まらない場合は、すぐ取り替えましょう。スキ間があると、そこから冷気が逃げ、電気のコストとなります。

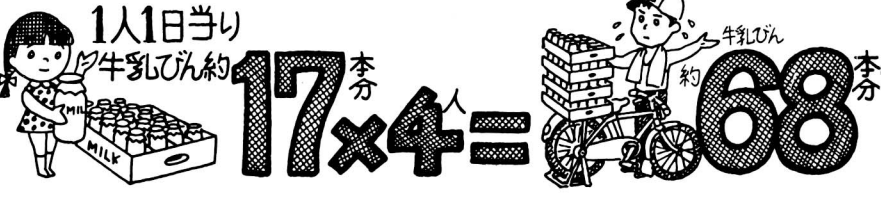
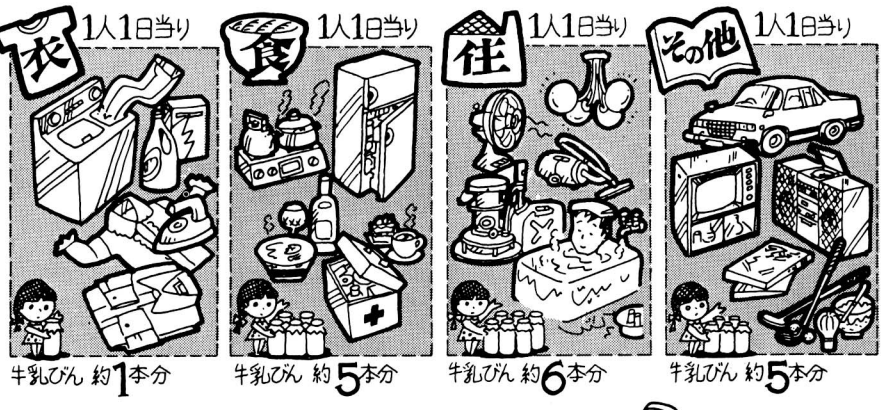
冷蔵庫

冷蔵庫は、背面をビツタリ壁にくっつけて置いてはいけません。

わたしたちは毎日の生活で、どのくらいのエネルギーを使っているのでしょうか？ (石油換算)



親子4人の標準世帯 ●世帯主40歳、妻35歳、長男12歳、長女8歳 ●木造1戸建住宅 3LDK(82.5㎡)2住 ●主な耐久消費財/自動車1台、クーラー1台 ●年収400万円



私たちは、日常生活でいったい、どれくらいのエネルギーを使っているのでしょうか。

科学技術庁資源調査所がまとめた「ライフサイクル・エネルギーに関する調査研究」による試算では、家庭生活を営む上で日本人一人一日当たり、牛乳びん約十七本分の石油を使っている勘定になります。

牛乳びん約十七本分の石油――これは電気やガスなど直接使うエネルギーだけでなく、住居や衣食料品など生活必需品を作るのに使われた間接エネルギーも含めて石油に換算したもので、親子四人の標準世帯では牛乳びん約六十八本分に相当します。

これをもとに、全国民が一年間に使う家庭用エネルギーを計算しますと、石油換算で約一億五千万キロリットルになり、国全体の年間総エネルギー消費量の約四割に

私たちの生活道路確保のため

富士川右岸の堤防を県道に



橋は常に1センチ前後振動している

私たちの町と富士市を結ぶ唯一の生活道路、国道一号線に架る富士川橋。これは大正13年に当時の最高技術をもって架設されたという。

しかし、現在は橋自体の老朽化も進み、その上、一日約二万台の交通量、また、みなさんもこの橋を渡る際、激しい振動を感じたことがあるでしょう。

そこで、町では多くの車が走行することによる振動で、富士川橋がどのような状態になっているかを把握するため、6月12日と15日の両日、同橋の振動調査を行いました。

車で感じる振動は

約一センチ

6月12日の振動調査は、午前9時から11時30分まで行いました。調査は、公害用の振動測定感知計・同自動振動計を用い――

①橋の中央部を中心に三カ所に同機器をセットし、橋軸方向（前後方向）橋軸直角方向（左右方向）鉛直方向（上下方向）の三方向の振動を測定

②橋入口（富士川町方向）の振動を測定

振動公害の場合は五十五デシベル（〇・七ミ）以上で役場に苦情がくるといわれているが、今回の調査結果では、三カ所・三方向とも約九十デシベルという数値が出

ました。これは、一秒間に約一センチの振動があるということです。また、橋入口では約五十デシベルでした。

しかし、橋は車が通行することにより、常にそれ自体振動しているもので、この振動（固有振動）は公害用の振動測定計ではとらえられず、今回の調査結果は、車が通行する際に起る振動のみとらえたものだと思われま

15日の調査は、午前11時から午後3時まで、富士川町側橋入口から第二高欄目の中央部に、重さ約六ダネの分銅を針金で橋の下までつるし、簡易振動測定計を用い、上下の振動のみ測定しました。この結果、約〇・八センチの振動が測定されました。

町では、この調査結果を、先に行った富士川橋交通量・渋滞状況調査資料と合せ、橋自体の老朽化にもなるとなると地震対策や同橋を中心にして起る、朝夕ラッシュ時の交通渋滞解消のため、国道一号線富士川由比バイパスへ結ぶ、富士川橋から下の堤防を県道に認定するよう、積極的に国・県に陳情していきます。

※橋などの正式な振動測定を行うには、サーボ型加速度計を持つた振動測定装置や地震計が必要ですが、町ではこれらの機器を現在、所有していません。

中央公民館建設に 好きなフォークで一役

若者達を中心に人気のあるフォークグループ「フォーク村てんとう虫」（浦田雅史村長）は7月8日社会体育館で第十四回目のコンサートを開きました。同グループは7年前に浦田村長を中心に、フォーク好きな若者達が結成したもので、宇多利児童館を中心に演奏活動を行っていましたが、中央公民館建設の声が高まってきた今、この建設に私たちも一役と、今回のコンサートを開く運びになったものです。当日は、約百人のフォーク



演奏にも熱が入る

景観を取りもどした

「はたご池」

「自分たちの町は自分たちの手で」と、町連合青年団（石川豊彦団長）では、7月8日約二十人の団員が、各々手にカメラ、熊手などを持ち、はたご池の清掃を行いました。約半日の奉仕作業で、はたご池周辺は町の名勝地にふさわしい景観を取りもどしました。



「はたご池」は私たちみんなのもの

石川団長は「今後も、毎年一回町の名勝地などを清掃する奉仕作業を年間事業計画に組み込みみんなに喜ばれる青年団活動をとしました。行っていききたい」と述べていました。みなさんも、身の廻りで、自分のできることは積極的に、町の今年の目標を推進しましょう。

福祉の豆知識

(その三)

今回は民生・児童委員について紹介します。

民生委員制度は、国際的にも特異なわが国独自の制度です。

その始めは、大正6年岡山県に済生顧問制度として創設され、以来60年の歴史をもち、わが国の社会福祉事業の上においてきわめて重要な役割をはたしています。

基本精神は「社会奉仕の精神をもって、保護指導のことにあたり、社会福祉の増進につとめる」ことにあります。

活動について

証明事務（社会保険関係法）
生計同一証明・被扶養者の無職無収入証明・年金受給者現況届に対する証明。

証明事務（児童扶養手当等）
夫の行方不明等に関する証明

心配ごと相談
いつでも、あらゆる心配ごと悩みごとに対する相談に応じています。（例）サラ金相談等
担当地区巡回による生活指導
一人暮らしの老人、老人世帯
生活保護世帯、身体障害者世帯
母子・父子世帯などの生活指導

民生委員の自宅へ行くとか、電話で気軽に相談してください
民生・児童委員

担当地区	氏名	電話
木島地区	常盤 登	〇一三〇八
相生町	篠田弥夫	〇一三〇四
上 町	水口大礼	〇一三〇九
舟山町	植松勝子	〇一四〇七
坂 下	伏見益司	〇一四〇三
旭 町	斎藤万平	〇一三〇七
川坂堺町	伊東す江の	〇一五二三
新 町	若月忠雄	〇一四〇五
新町本町	森中鉄雄	〇一四〇四
四十九町		
宮 町	浦田武子	〇一四〇八
小池・大楽窪	中川晴二	〇一三三六
本通一	尾崎光子	〇一四〇六
本通三	坪内隆子	〇一四〇五
四・幸町		
東町一	望月亀蔵	〇一四〇三
東町二	天野武雄	〇一四〇六
日の出町		
南町一	市川政男	〇一四〇八
南町二	芦川希九郎	〇一四〇七
富士見町	清水寿枝	〇一四〇三
八幡町	西森千鶴子	〇一四〇〇
清水町	白井滋賀子	〇一四〇五
儘下町	石川幸男	〇一四〇七
大北町	大津かほ子	〇一四〇三



「星の子」が広報「ふじかわ」に掲載され、今月号でちょうど百回目を迎えました。

――本誌にマンガを連載するようになったのは？

――連載を始めた頃と今とでは、マンガに対する考えが変ってきま

――太田さんが絵を描き始めた動機は何ですか？

――太田さんは生後七カ月でポリオになつてしまい、学校へは行けなかつたんですよ。それで、その頃たくさん本を読んだり、NHKの「学校放送」や「私の本棚」なんかを毎日聞いてまして、絵を描くことが自分の気持ちを他人に理解



太田利三さん

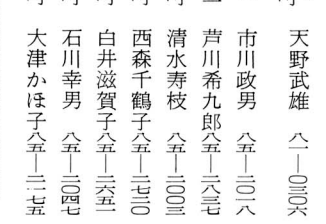
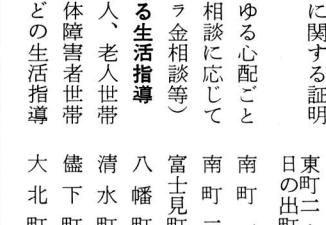
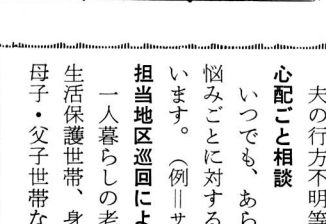
「たつ太郎」から「星の子」と 子どもの夢を描く太田さん

してもらえる唯一のものだと思つたんです。それからですね、始めたのは。

――連載を始めた頃と今とでは、マンガに対する考えが変ってきま

――連載を始めた頃と今とでは、マンガに対する考えが変ってきま

――連載を始めた頃と今とでは、マンガに対する考えが変ってきま



戸籍の窓

54・5・20〜6・19

(敬称略)

おめでた

区名	出生児	保護者続柄
木島	関 智子	萬喜男長女
小山	植松麻奈美	博文 二女
上町	深瀬 誠	正 二男
坂下	野原 崇	勇 長男
川坂	大木多美子	勤 長女
新町本町滝	健太郎	育夫 長男
〃	加藤 和英	和弘 長男
〃	宮澤 沙知	侯治 長女
四十九町岡崎	真夕 茂樹	長女

よろこび

区名	新	旧
相生町	若月 勝	満恵 井上
〃	齋藤 仁	悦子 大沢
新町本町落合	真澄 友子	佐野 北澤
小池	望野 文雄	克美 堀内
東町二	上野 薫	さち子 渡邊
南町一	望月 政信	利由子 北澤
八幡町	稲葉 知	玲子 菊池

おしあわせに

区名	氏名	転出先
木島	佐藤 有子	東京都
上町	齋藤加代子	大仁町
〃	小澤美代子	富士市
旭町	大石 昭子	由比町
小池	蓮池八津子	清水市

かなしみ

区名	氏名	年齢
小山	植松 福男	七三
相生町	丸山 とみ	八四
坂下	渡邊 一雄	六九
旭町	守佐美つや	七五
宮町	鈴木 あさ	六一
本通四	齋藤きよの	七一
東町二	齋藤 愛子	五九
日の出町高橋	巖	五六
南町二	望月 邦治	七四
富士見町小林	寛治	八四
清水町	天野 たか	八二
大北町	高岡 シヅ	六五

町へ寄付金

(敬称略)

十万円	一小・一中井上文庫へ
三十万円	榊富士川製紙
	児童福祉費へ
五十万円	立正佼正会富士教会
	小中学校整備費へ

編集覚書

富士川橋交差点の交通渋滞、高
校誘致など、みなさんに関心を持
っていることについて、意見をお
寄せください。(広報係)

一里塚



自分の住む町や周辺がきれいで
美しくありたいと思うのは、私一
人が望んでいるわけではあるまい
それが、車から平気でジュースの
空き缶を、アイスの袋を、タバコ
を、橋の上から食べかすを、山道
沿いの林にどっさり廃棄物が捨ら
れている。いくら自分の家や庭を
きれいにしたところで、隣近所が
しつちやかめつちやかでは気が分

悪い。日本人が身につけているマ
ナーとは、こんなものだろうか。
モラルなんてありやしない。
環境というものは、一人の力だ
けではどうすることもできない。
たいていの家は表向きはきれいだ
だが、裏口が問題である。人間、
きたない生活に慣れれば、それが
あたり前になり、別に何とも思わ
なくなるらしい。実はこれが恐
い。文化生活を誇るアメリカにだ
って、ニューヨークにスラム街の
ようなところがあるし、日本にだ
って似たような場所はいくつか
ある。自分さえ良ければの風潮で

は、せつかくの「きれいな町にし
ましよう」の標語がなく。ポラン
ティア活動とか厚生事業で、部分
的にたまにきれいにするぐらいで
は、とてもやりきれものではない。
一人一人がほんのちよつと気
をつかえば、ものすこぎきれいな
町になるのだけだ。
この夏は、ひとつ身の廻りのク
リーン作戦で、富士川町のシミ抜
きといきたいですね。カネのかか
らない大きな事業、やる気を起こ
せば簡単なこと。そして富士川町
のモラルを全国に鳴り響かせよう
ではないか。(あきら)

俳句会



南町 小沢吼素人
啓蟄や生きるしるしの十方音
私の好きな季節の花蜜柑
大北町 天野 たま
惜命の扇子の文字よ僧の前
揚羽蝶水音の通ふ通し土間
南町 法月 幸子
湯の町の灯のここに尽き初螢
ほととぎす杉の匂ひの杉しづく
南町 影島 智子
恋遠し紫陽花ぬらすきつね雨
研屋来てきらきら光る青田風
南町 木伏 八子
五月晴れ祝ひ返ししの今朝風く
減反をしいられし田に草萌ゆる
本通り 桐谷 純代
全身にシャワー浴び白きとふなり
波寄せてあじさみの宿寝静まる
南町 望月 洋子
沙羅咲きて花のあり処の高さかな
早乙女の田神に向いて植へ始む
南町 田辺つぎ子
蛙住む田の畦長く光るかな
雲襖へだて鳴きある遠郭公
清水町 宇佐美裕子
明易の訳れの刻の近きとよ
牡丹崩るる日やうからの近きにけり
旭町 笠井みち子
留守の間を脅かされて西瓜割るる
暴れ梅雨魔法忍者はいづこより